

# 令和3年度 まちかどミーティング町内会からの要望事項

樽前地区

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
1	<p><b>【道路の舗装・補修について】</b> 樽前町内会</p> <p>道路の補修の要望に対していつも迅速に誠実に対応していただきありがとうございます。そのうえで何点かの道路補修について要望します。棟方宅の交差点は、ダンプの行き来も激しく、毎年のように穴埋め補修していますが、角地だけでも国道並みのしっかりした再舗装をお願いしたい。</p> <p>交流センター前(農道2号線)舗装道路も冬場の水道工事で地盤沈下しており危険などで再舗装をお願いしたい。</p> <p>さらに、ガローに至る舗装道路も傷みが激しいので再舗装をお願いします。また、穴埋め工事をもう少し丁寧に広い範囲の穴もきちんと埋めて欲しい。防塵工事道路についても増やしていただきたいのと、2度目3度目の工事もお願したい。グレーダーによる地ならし道路補修もできれば春秋年2回やっていただきたい。</p>	<p>樽前地区につきましては、「樽前振興計画」に基づき、道路の整備改修を行っており、昨年度、樽前2号道線約200m及び別々道線約340mの改修を行いました。今年度も、樽前2号道線約200m及び樽前3号道線約120mの改修工事を予定しております。</p> <p>今回の、個別の御要望につきましても、現地調査を行い町内会の御意見も伺いながら、少しでも御希望にお応えできるよう、取り組んでまいります。また、改修までの間は、通行に支障がないよう適宜補修等を行ってまいります。</p>	B	都市建設部 維持課
2	<p><b>【バス停待合所の撤去について】</b> 樽前町内会</p> <p>山本宅前「3郡」及び「別々入口」のバス停待合所は既に利用者もなく、老朽化しており、見通しも悪いため至急撤去をお願いします。</p>	<p>樽前ハッピー号のバス停「樽前三郡」と「別々入口」の待合所については、利用者がなく、老朽化が進んでいることを確認しました。</p> <p>撤去時期についてはバス事業者の撤去費用の都合など含め、現在調整を行っております。</p> <p>できるだけ早期に撤去ができるよう、引き続き、バス事業者との協議を行ってまいります。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
3	<p><b>【空き家対策について】</b> 樽前町内会</p> <p>現在樽前の空き家が30戸ほどになっています。何とか利用方法はないものかと心を痛めています。もっと賃貸・売買や建て替え・リフォームが簡単にできるように法的な整備をお願いします。</p>	<p>空家問題につきましては、樽前地区に限らず、全市的な課題となっており、空家所有者の皆さんに対しまして、苫小牧市空家等対策計画に基づき、各施策を実施しております。</p> <p>空家の利活用への取り組みといたしましては、空家対策に関しまして協定を締結しております、北海道宅地建物取引業協会苫小牧支部を始めとする不動産関係団体へ情報提供を行うなど、連携強化を図ってまいります。</p>	B	市民生活部 市民生活課
4	<p><b>【住宅地区特別許可区の設置について】</b> 樽前町内会</p> <p>30年で半減している世帯戸数、このままでは限界集落どころか消滅集落になりかねないため、空き家対策とともに、市街化調整区域の中で、住宅を建てることのできる特別区域として許可できるよう研究(条例化)してほしい。</p>	<p>本市の人口は平成25年をピークに減少が始まっていますが、樽前地区では全市的な動きよりも減少傾向が顕著になっており、30年前と比較し、人口が約6割まで減少しています。</p> <p>樽前地区は全域にわたり市街化調整区域のため、一般住宅の新築は法令上認められませんが、既存空家への入居等を含め、地域のコミュニティ維持に向けた取り組みについて検討が必要であると考えております。</p> <p>今後も、全市的な人口減少の流れは避けられないものと想定しておりますが、豊かな自然環境などの特性を活かし、地域振興に繋がるような取り組みを継続してまいりたいと考えております。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
5	<p><b>【樽前の光回線区域を広げて欲しい】</b> 樽前町内会</p> <p>一応来ているエリアにはなっているが、実際には工事段階でダメになります。個人で要望してもこの何十年実現していません。行政としての働きかけをお願いします。</p>	<p>貴町内会に限らず、地域によっては市内に光回線が入っていないところもございます。NTTのお話しでは、回線を引いてもそれを使っただけのお客様数がある程度確保されるという見通しがないと、かなりの設備投資がかかるものですから、採算が取れないということなかなか出来ないとお聞きしています。</p> <p>市が各家庭に整備するという事も現実的には難しく、市としましては公共施設であるオートリゾート苫小牧アルテンにて整備要望もあることから、主要通信事業者であるNTT社に何度か働きかけを行ったところですが、同じ理由により対応が難しいと回答を頂いております。</p> <p>同地区ではポケットWi-Fiルーターや携帯4G等にて対応しておりますが、次世代高速通信規格である5Gや6Gなどへの要望も含め、引き続き通信事業者への光回線区域の拡大・対応の働きかけを継続して参ります。</p>	B	総務部 ICT推進室
6	<p><b>【信号機の設置と横断歩道の標識について】</b> 樽前町内会</p> <p>国道36号の樽前ガロー入り口は交通量も多く、4車線化に伴い道幅も広くなり、福祉施設の関係者がバスで来ることも多く横断に苦労しています。つきましては、手押し式信号と横断歩道の白線と標識の設置を引き続きお願いします。</p>	<p>御要望の信号機設置につきましては、既に北海道公安委員会へ要望しているところでございます。</p> <p>改めて苫小牧警察署と協議を行いました。信号機の設置につきましては、新設、移設、更新を含めても北海道内で毎年20基程度の整備にとどまっている状況であること、また、御指摘のバス停の利用状況から判断すると、早期の設置は難しい状況との回答でございました。</p> <p>市といたしましては、地域要望を踏まえ、今後も粘り強く要望を継続してまいりたいと考えております。</p>	B	市民生活部 市民生活課

